

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人名古屋熱田区社会福祉協議会

はじめに

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度に引き続き、事業の中止、延期などをすることとなりました。日々の生活を始め、地域福祉活動においても自粛の継続を余儀なくされ、安定した活動ができない1年間であったかと思えます。この状況下、令和3年度におきましては、感染拡大の状況を考慮しつつ対策を講じ、感染状況により実施内容の変更など、柔軟に対応しながら各種事業を実施しました。

はじめに

- 令和3年度は、『「ぬくといつながり』のあるまち熱田」を目指してさまざまな地域福祉に関する取り組みを実施していく第4次熱田区地域福祉活動計画（5か年計画。以下、「4次計画」という。）の3年目でした。コロナ禍においての実施項目の検討を行ったうえ取り組みを実施しました。
- 地域福祉の推進におきましては、コロナ禍において、地域福祉推進協議会等を中心にふれあい給食会やサロン活動など学区における地域福祉活動が自粛されました。しかし、そういった中でも人とのつながりがとぎれることのないように、地域福祉推進協議会で実施している既存事業を見直したり、新たに組み込まれた事業への支援を行いました。また、地域包括ケアシステムの構築が進められるなか、名古屋市地域支えあい事業については、住民同士の相談支援機能を充実するため、既存の実施学区（区内5学区）への継続支援に加え、新たに1学区の新規事業開始を実現しました。
- 「ふれあい・いきいきサロン活動」については、新型コロナウイルスの感染対策など、運営にかかる財政面での支援を行いました。新型コロナウイルスの感染状況が一時的に収まった時期に、新たに3カ所のサロン開設がありました。
生活支援サービスの充実に向けた取り組みとしては、事例検討を行い制度等サービスの狭間のニーズの検証をしました。また、今後の生活課題を考えるきっかけ作りとして「わたしの応援ノート」を発行しました。
- ボランティアセンターの運営におきましては、コロナ禍においてボランティアの受け入れが制限され、ボランティアをする方々にとっては活動が難しい状況でございました。
また、災害に関する情報交換や啓発活動、災害発生時には被災者の生活復旧の支援を行う「あつた災害ボランティアネットワーク」においては、活動自粛があったものの、区役所総務課とも連携し、防災啓発や災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施しました。
- 名古屋市受託事業である「はつらつ長寿推進事業」におきましては、一般介護予防事業地域介護予防活動の支援事業に位置付けられており、平成30年度より3年間の受託期間でしたが、新型コロナウイルスの影響でプロポーザルの実施が延期となり、2年間の受託延長となりました。コロナ禍にあって、実施方法を工夫しながら実施しました。

- 名古屋市熱田福祉会館・児童館の運営におきましては、令和3年度が指定管理2年目に当たりました。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業中止もしくは縮小期間が発生しました。開期間においては感染対策を講じながら来館者を受け入れ事業を運営し、楽しく過ごす時間を提供しました。
- 熱田区デイサービスセンターにおきましては、通所介護事業、予防専門型通所介護事業を実施し、ご利用者様が長く在宅生活を続けられるよう、理学療法士など、機能訓練指導員による個別機能訓練を行いました。ただしコロナ禍のためレクリエーションなどが予定どおり実施できなかったため、新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に講じながら、職員で工夫を凝らしてご利用者様に満足いただけるような運営に努めました。
- 名古屋市社会福祉協議会が運営する熱田区いきいき支援センターにおきましては、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、事業対象者・要支援者に対する介護予防ケアマネジメント業務を実施しました。また、認知症家族支援事業では、家族教室、家族サロン、もの忘れ相談を実施し、日頃の悩みなどの情報交換や交流会を実施しました。加えて、認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員を配置し、個別ケースへの対応や市民への啓発に取り組みました。

さらに、孤立しがちな高齢者の見守り支援事業では、高齢者のニーズに対応できる関係機関と連携しながら、ワンストップ相談窓口としての役割を担いました。
- 名古屋市社会福祉協議会が運営する熱田区介護保険事業所におきましては、居宅介護支援事業、訪問介護事業の運営に引き続き協力し、ご利用者様が安心して地域で暮らし続けられる介護保険サービスの提供に努めるとともに、障害者総合支援法における居宅介護事業においても質の高いサービスの提供に努めました。

実 施 事 業

1 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉推進協議会活動の活性化

地域福祉推進協議会（以下、「推進協」という。）が実施する「ふれあい給食サービス事業・ふれあい・いきいきサロン活動」や「ふれあいネットワーク活動」などの活動支援及び事業参加者の相談支援を職員学区担当制において行いました。

※「ふれあい給食サービス事業」は新型コロナウイルス感染拡大の影響により配食や持ち帰り方式に変更し、ふれあい・いきいきサロン活動は、2部制で行うなど、密集しないようにして開催。

(2) 研修会等の開催

① 地域福祉推進協議会研修会

推進協構成員を対象に、コロナ禍だからこそ必要となる推進協活動のうち、特に「見守り活動」に焦点を当て、見守り活動の可能性や旗屋学区の取り組みを紹介しました。

期日：8月10日 場所：在宅サービスセンター研修室 参加人数 14人

② 地域福祉推進協議会連絡会

推進協構成員を対象に、様々な生活課題を抱えた世帯を支援する相談機関の紹介と助成金の事務説明を行いました。

期日：3月11日 場所：在宅サービスセンター研修室 参加人数 15人

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を縮小して実施。

2 名古屋市地域支えあい事業（市委託事業）の実施

住民からの困りごとや悩みごとの相談を受け付け、相談内容の解決に向けたご近所ボランティアの派遣調整を行うご近所コーディネーターを委嘱し、住民にとって身近な場所であるコミュニティセンターでの相談窓口の開設及び支援を行いました。

令和4年3月からは千年学区でも事業を開始いたしました。

区内6学区（白鳥、船方、大宝、高蔵、旗屋、千年）で実施。

【活動実績】

学 区	①相談窓口開設日数	②ボランティア登録人数	③ボランティア実活動者数	④認定事業数	⑤活動ポイント計	内 訳		⑥ポイント還元金額（円）
						市認定事業ポイント（高齢者対象）	社協認定事業ポイント（その他）	
白 鳥	94	129	98	16	11,928	8,670	3,258	106,750
船 方	94	141	108	14	10,659	7,572	3,087	97,260
大 宝	89	120	74	12	3,964	3,930	34	39,640
高 蔵	96	71	36	14	9,112	8,250	862	68,600
旗 屋	92	111	56	14	1,845	1,749	96	18,450
千 年	10	0	0	7	0	0	0	0
合 計	475	572	372	77	37,508	30,171	7,337	330,700

【具体的な活動の例】

換気扇等高所の作業、簡単な修繕、テレビ受信調整、携帯電話・家電操作、掃除、入院準備、引っ越し手伝い、庭の水やり、話し相手、ゴミ出し、資源回収の手伝い、買物支援、高齢者サロン・子育てサロンの運営、ふれあい給食会の運営など

※新型コロナウイルス感染対策を講じながら相談窓口を継続して開設。

3 高齢者サロン整備等生活支援推進事業（市委託事業）の実施及びふれあい・いきいきサロンの開設・運営支援

区内における既存のサロン活動を活性化し、新規開設の相談や活動支援等を行いました。また、区内のサロン運営者が一同に会した研修交流会を開催し、コロナ禍におけるサロン運営について各サロンの取り組みや工夫を情報共有し、サロンの相談機能の強化と活動の充実を図りました。

○サロン研修交流会

期日：1月18日、20日

場所：在宅サービスセンター研修室

参加者数 22人（2日間合計）



サロン交流会

4 地域包括ケア推進会議

(1) 地域包括ケア推進会議の開催

P13 参照

(2) 生活支援部会

① 期日：5月6日

場所：在宅サービスセンター研修室

部会員数 11人

② 期日：10月26日 場所：在宅サービスセンター研修室

部会員数 16人

③ 期日：3月2日 場所：在宅サービスセンター研修室

部会員数 12人

部会では事例検討を行い、高齢者等が安心して暮らすために必要なサービスを明確化しました。同時に、今後の生活課題について考えるきっかけ作りとして「わたしの応援ノート」を発行し、はつらつやサロン等に配付しました。また、権利擁護センター、成年後見あんしんセンター、仕事・暮らし自立サポートセンターをゲストに迎え、権利擁護以外の金銭管理について意見交換を行うとともに、関係者のネットワーク作りをすすめました。



生活支援部会

5 高齢者はつらつ長寿推進事業（市委託事業）の実施

コミセン等区内8会場にて、通称「おひさまクラブ」として、地域ボランティアとの協働により健康増進活動やレクリエーションなどの介護予防活動の普及啓発を通じて介護予防への理解を促し、高齢者の自主活動や地域活動等への参加促進を図ることを目的に実施しました。なお、この事業は、市施策の一般介護予防事業地域介護予防活動の支援事業に位置付けられており、平成30年度より3年間の受託期間であったが、新型コロナウイルスの影響により1年延長され、今年度まで実施しました。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により4/20～10/31、1/21～3/31は事業中止。また受託期間が令和4年度末まで更に1年延長。



作品づくり



健康体操

場 所	曜 日	時 間	上半期			下半期		
			延実施回数	延参加者数	延ボランティア数	延実施回数	延参加者数	延ボランティア数
高蔵コミセン	毎週月曜日	1部 9:45～10:30	3	70	16	9	163	32
		2部 11:00～11:45						
在宅サービスセンター	毎週月曜日	1部 13:30～14:15	3	73	22	9	213	43
		2部 14:45～15:30						
大宝コミセン	毎週火曜日	1部 9:45～10:30	2	40	9	9	179	24
		2部 11:00～11:45						
千年コミセン	毎週火曜日	1部 13:30～14:15	2	28	11	9	125	31
		2部 14:45～15:30						
白鳥コミセン	毎週木曜日	1部 9:45～10:30	3	42	10	11	161	25
		2部 11:00～11:45						
旗屋コミセン	毎週木曜日	1部 13:30～14:15	3	70	12	11	230	28
		2部 14:45～15:30						
野立コミセン	毎週金曜日	1部 9:45～10:30	3	57	6	10	187	14
		2部 11:00～11:45						
船方コミセン	毎週金曜日	1部 13:30～14:15	3	63	16	10	240	33
		2部 14:45～15:30						
合 計			22	443	102	78	1,498	230

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により2部制少人数にて開催。

6 第4次熱田区地域福祉活動計画の実施

(1) 会議等

①地域福祉推進会議 7月30日、2月4日

②情報マッププロジェクト会議 11月4日、11月30日、2月17日

③つながりあつた会議事前会議 1月24日

※①はZOOM形式にて開催

(2) 実施事項

① 組み合わせる

○生活支援部会（熱田区地域包括ケア推進会議の部会）

P4 参照

② 育む

○福祉教育の実施

P7 参照

○つながりあつた会議[誌上フォーラム]

・「コロナ禍で見た地域福祉活動のあり方」、

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年度に引き続き誌上形式にて実施。



③ 活かす

○ぬくといつながりマップ制作プロジェクト

・誰もがぬくといつながりを持てるようにマッチング助けるマップ制作を実施。

つながりあつた会議
(誌上フォーラム)

○つながり動画制作プロジェクト

・「第2回つながり動画発表会」が開催され、つながりを育む施設や活動団体が紹介されました。

○誰もが暮らしやすい街づくりプロジェクト

・学生と視覚障がいをお持ちの当事者の方による実地での学習会。

○みんなでのばそう！健康寿命

・フレイル予防のために、人との交流や助け合いの取り組みをするごとにポイントが貯まる、ポイント制度を導入して実施しました。

7 ボランティア活動の振興

(1) ボランティアセンターの運営

① ボランティア登録数

団体	85 団体 (1,307 人)
個人	93 人

② ボランティア相談の充実

ボランティア活動の活性化を目的に、ボランティア相談を受け付けました。

ボランティア相談件数 124 件

③ ボランティア活動保険・行事用保険の加入受付

安心してボランティア活動ができるよう、ボランティア保険への加入推奨、受付を行っています。

・ボランティア活動保険加入 計 915 人

・ボランティア行事用保険加入 計 (延べ) 65 件、5,016 人

(2) ボランティア情報紙の充実

ボランティアに関する情報を集積し、広く区民に発信していくために、ボランティア情報紙「あつたボランティア通信」(No.77、No.78、No.79) を発行しました。

(3) 福祉教育の充実

学校等からの依頼を受けて、福祉教育サポーターとの企画検討・立案、サポーターや当事者講師の派遣など、福祉教育を実施しました。

コロナウィルス感染症拡大の影響により疑似体験だけではなく講演会を中心としたプログラムを実施しました。

- ① 船方小学校5年生 11月25日(木)
点字体験・ボッチャを通して障がい者と交流
- ② 沢上中学校3年生 6月21日(月)
障がい当事者による道徳講演会
- ③ 沢上中学校1年生 12月6日(月)
障がい当事者による人権講演会

(4) あつた災害ボランティアネットワークとの連携・活動支援

「あつた災害ボランティアネットワーク」、区役所と連携し、災害に強いまちづくりに向けた防災啓発に取り組むとともに、「あつた災害ボランティアネットワーク」の活性化を図るための活動を支援しました。

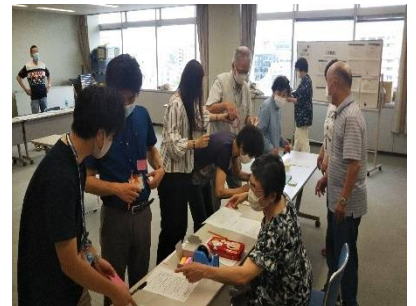
【定例会】毎月 主に第2土曜日

- ① 4月10日 ② 5月8日 ③ 6月12日 ④ 8月7日 ⑤ 10月9日
- ⑥ 11月13日 ⑦ 1月8日 ⑧ 3月12日

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により7、9、12、2月は中止。

【主な活動実績】

- ① 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
(11月13日)
- ② 名古屋学院大学の防災講演(12月2日)
- ③ イオンモール熱田防災イベント参加(12月4日)



災害ボランティアセンター
立ち上げ訓練

8 福祉情報の発信・啓発

(1) 広報紙「福祉あつた」の発行

熱田区社会福祉協議会 広報紙「福祉あつた」を年3回(6・10・2月)発行し、組回覧による区民への情報提供を行ないました。

No.75, No.76, No.77 各3,550部発行

(2) 音声訳テープ貸出事業の推進

朗読ボランティアグループ「銀のすず」の協力を得て「広報なごや熱田区版」音声訳テープ貸出事業を実施しました。

利用者数 2人
延利用者数 24人

(3) ホームページの内容充実

令和3年度にデザインを一新し、情報発信の場として活用するとともに、双方向性を生かして、区民との交流の場としても活用できるよう内容の充実に努めました。また、社会福祉協議会の事業を広く知っていただくため、ブログの充実に努めました。

9 在宅サービスセンターの運営

熱田区在宅サービスセンターは、誰もが住みなれた家庭や地域で安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉の連携に努め、在宅サービスの提供と地域福祉活動の推進を総合的に進めることを目的に設置されています。

通所介護事業（熱田区デイサービスセンター）の運営を始め、地域福祉活動の拠点として、研修室、ボランティアルーム、調理実習室など貸し出しを行いました。また、区民の方の利便性を考慮し、ボランティアの方々にご協力をいただき、施設内の整理整頓に努めるとともに、授産製品の販売協力を行いました。

【利用実績】

	研修室	ボランティア ルーム	録音室	点訳室	調理 実習室	合 計
延利用団体数(グループ)	152	131	12	23	83	401
延利用者数(人)	2,064	717	73	47	402	3,303

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により5、6、9、2月の貸し出しは中止。

10 賛助会員事業

(1) 賛助会員募集（アツタック福祉サポーター募集）

熱田法人会の協力を得て広報活動を展開し、賛助会員の募集を実施しました。

法人・団体 74件 (771,000円)

個人 12件 (200,000円)

賛助会費 971,000円

(2) 寝具クリーニング事業の実施

在宅福祉サービスの一環として、介護保険の要支援・要介護認定を受けているひとり暮らし高齢者や生活保護受給者などを対象に、賛助会費を活用した寝具クリーニング事業を実施しました。

利用者数 59人

(3) 在宅介護用品貸出事業の充実

在宅福祉サービスの一環として、介護保険外で一時的に車いすを必要とする方を対象に、車いすの貸出しを行いました。

法人賛助会員や区内サロンなどを対象に、ボッチャやボードゲームなどのレクリエーション用品の貸出しを実施しました。

利用件数 78件

1 1 熱田区デイサービスセンターの設置運営

介護保険法による通所介護事業について、下記の特徴を活かして実施しました。

(1) 機能訓練・レクリエーションの充実

理学療法士、機能訓練指導員が直接指導し、お客様個々の身体状況にあわせた運動プログラムに基づき、機能低下を防止する運動を行いました。また、楽しく無理なく身体を動かせるよう健康体操・音楽療法・ヨガ・太極拳などレクリエーションを行いました。

(2) 認知症予防への取り組み

計算問題・回想法やトランプ、脳を使うレクリエーションに毎日取り組みました。

【デイサービスセンター利用実績】

年間 1 日平均利用者数 **20.5 人** (昨年度 22.8 人)

【月間延利用者数と 1 日平均利用者数】

(人)

月	運営日数	延利用者数	1 日平均利用者数	月	運営日数	延利用者数	1 日平均利用者数		
4 月	26	556	21.4	10 月	26	538	20.7		
5 月	26	553	21.3	11 月	26	517	19.8		
6 月	26	543	20.9	12 月	24	506	21.1		
7 月	27	571	21.2	1 月	24	483	20.1		
8 月	26	523	20.1	2 月	24	476	19.9		
9 月	26	527	20.2	3 月	27	533	19.8		
合 計				308				6,326	20.5

1 2 福祉会館・児童館の管理・運営

(1) 福祉会館の管理運営

高齢者の福祉の増進に寄与することを目的に設置され、無料の健康相談を始め各種相談、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション活動などに関する事業を実施いたしました。 * 指定管理期間 (令和 2 年度～ 6 年度)

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4 月 20 日～ 7 月 11 日、8 月 8 日～ 9 月 30 日、1 月 21 日～ 3 月 21 日は閉館。

【事業実績：福祉会館利用状況】

利用者数			講座 (華道・書道・体操など)	
個人利用	団体利用		回数	人員
	団体	人員		
4,432 人	0 団体	0 人	158 回	2,652 人

(2) 福祉会館認知症予防事業

市内在住の65歳以上の高齢者の方などを対象とした「認知症予防教室」や地域で認知症予防を普及啓発するリーダーを養成する「認知症予防リーダー養成講座」「フォローアップ交流会」を実施いたしました。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4月20日～7月11日、8月8日～9月30日、1月21日～3月21日は閉館。

① 認知症予防教室

実施回数	延人員
92回	673人

② 認知症予防リーダー養成講座・フォローアップ交流会

実施回数	延人員
21回	52人



認知症予防教室「のびやかクラブ」



ふれあい給食会での「出張回想法」

(3) 児童館の管理運営

遊びは、子どもの成長過程において、体力増進や集団性・社会性・創造性などを養い、よりよい成長を促す重要な糧となります。熱田児童館では、活動の中で、子どものよりよい成長を考えた遊びのプログラムや遊び場の提供に努めるとともに、児童館がすべての子どもたちが安心して遊び、過ごすことができる居場所となることを目指し、事業に取り組みました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により利用者が大幅に減少し、また、事業の開催についても、中止や大幅な変更を余儀なくされました。

【事業実績：児童館利用状況】

館内遊び場利用（延べ人数）					
幼児	小学生	中学生	高校生	その他	計
2,203人	1,963人	137人	112人	2,117人	6,532人

健全育成事業				クラブ活動	
館内事業		館外事業			
開催回数	利用者数	開催回数	利用者数	開催回数	出席者数
463 回	1,904 人	20 回	205 人	45 回	436 人

【中学生の学習支援事業・高校生世代への学習・相談支援事業】

ひとり親、生活保護、生活困窮者家庭の中学生を対象に学習支援事業及び、高校生世代への学習・相談支援事業を実施しました。

中学生の学習支援事業		高校生世代への学習・相談支援事業	
開催回数	出席者数	開催回数	出席者数
100 回	263 人	100 回	17 人



ベビーマッサージ



お正月遊び

1.3 その他の事業

(1) 共同募金運動への協力

募金活動を通して、福祉の理解（啓発）や福祉活動への参加を呼びかけました。

(2) 生活福祉資金貸付事業の実施

新型コロナウイルス感染拡大の経済的影響により休業などを理由に一時的な資金が必要な方への貸付を特例的に実施しました。

①緊急小口資金特例貸付	
相談件数	215 件
貸付決定数	215 件
貸付金総額	39,430,000 円

②総合支援資金（生活支援費）特例貸付	
相談件数	445 件
貸付決定数	445 件
貸付金総額	226,980,000 円

③上記以外で低所得者の方などに民生委員 と協力して資金の貸付を実施	
相談件数	27 件
貸付決定数	1 件
貸付金総額	71,000 円

(3) その他の支援事業

福祉関係団体の実施する事業に対し、愛知県共同募金会からの配分金により助成事業を実施し、高齢者、児童、障がい者の各団体の地域における福祉活動を支援しました。

1.4 名古屋市社会福祉協議会のいきいき支援センターの運営事業への協力

高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り地域において自立し、安定的な生活ができるように、総合相談支援、介護予防マネジメント、見守り支援事業等を行ういきいき支援センター事業に協力し、関係機関との連携のもと円滑な事業・運営に努めました。

(1) 熱田区いきいき支援センター事業

【相談状況（延件数）】

総合相談支援・ 権利擁護事業	包括的・継続的 ケアマネジメント事業	
3,298 件	困難ケース相談 524 件	ケアマネ支援 1,993 件

【第1号介護予防支援・介護予防支援の利用状況（延人数）】

利用者数	うち地域包括直営分	うち居宅介護支援 事業所委託分	委託率
10,728 人	2,336 人	8,392 人	78.2%

(2) 見守り支援事業

【地域との関わりづくりなど】

通報件数	相談対応件数（延人数）
10 件	1,206 件

【いきいきコール】

ケース数	相談件数（延人数）
32 人	945 人

(3) 認知症高齢者を介護する家族支援事業

「家族教室」「家族サロン」「医師の専門相談」を実施し、また認知症に関する普及啓発のため、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

【認知症高齢者を介護する家族支援事業】

家族教室		家族サロン		医師の専門相談	
回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
7回	19人	5回	27人	10回	14人

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催中止の月あり。

【認知症サポーター養成講座】

実施回数	受講者数
24回	351人

(4) 地域包括ケア推進会議

① 地域包括ケア推進会議の開催

地域の保健・医療・福祉サービスやボランティア活動などに関係する団体が、住み慣れた地域において高齢者が安心して生活できるよう、高齢者の支援を進めるための協議を目的に地域包括ケア推進会議を開催しました。

第1回：11月4日開催 第2回：書面にて実施。

② 認知症専門部会の開催

地域包括ケア推進会議には必要に応じ、認知症高齢者が地域で安心して生活していくための取り組みを検討する専門部会を設置・開催しました。(今年度より実施回数が4回から3回に変更)

第1回：書面にて実施 第2回：12月20日開催 第3回：書面にて実施。

③ 生活支援部会の開催

P4 参照

- 1.5 名古屋市社会福祉協議会の「居宅介護支援事業」及び「訪問介護事業」への協力
本会事務所に設置している名古屋市社会福祉協議会の「介護保険事業所」に協力し、居宅介護支援事業と訪問介護事業の円滑な事業・運営に努めました。

(1) 熱田区介護保険事業所の状況（令和4年3月末現在）

① 居宅介護支援事業

ア 介護支援専門員数	…	4人
イ 居宅サービス計画作成依頼数	…	166人
(内訳) 介護給付	…	105人
予防給付	…	34人
総合事業	…	27人

① 訪問介護事業

ア 訪問介護員数…52人

(内訳) サービス提供責任者 …… 6人
 パートサービス提供責任者 …… 0人
 なごやかスタッフ …… 46人
 (常駐スタッフ1人含む)

イ ホームヘルプサービス件数…233人

(内訳) 介護保険サービス利用 …… 165人

介護給付	……	65人
予防専門型訪問	……	89人
生活支援型訪問	……	12人

介護保険外サービス利用 …… 67人

障害者自立支援	…	53人
家事介護(産後・ひとり親)	…	1人
生活応援サービス	……	8人
養育支援	……	5人

会議開催

【理事会】

回	日付	議題等
令和3年度 みなし 決議(第1回)	令和3年 6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告書(案)について ・令和2年度決算書(案)について ・任期満了に伴う役員候補者の提案について ・任期満了に伴う評議員選任に係る候補者の推薦について ・令和3年度定時評議員会みなし決議(第1回)の開催について
令和3年度 みなし 決議(第2回)	令和3年 6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長の選任について ・総括理事の指名について ・顧問の委嘱について ・評議員選任・解任委員会委員の一部選任について
令和3年度 みなし 決議(第3回)	令和3年 11月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集について
令和3年度 第1回理事会	令和3年 12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の一部改正について ・役員(理事)の一部選任に係る候補者の提案について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・補欠評議員候補者の推薦について
令和3年度 みなし 決議(第4回)	令和4年 2月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集について

<p>令和3年度 みなし 決議（第5 回）</p>	<p>令和4年 3月25日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度社会福祉事業補正予算（案）について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度社会福祉事業資金収支予算（案）について ・諸規程の一部改正について ・名古屋市社会福祉協議会・区社会福祉協議会の防災対策に関する協定（案）の締結について ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業にかかる契約の締結について ・令和3年度評議員会みなし決議（第2回）の開催について
---------------------------------------	-----------------------	--

【評議員会】

回	日付	議題等
評議員会 みなし 決議（第1回）	令和3年 6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告書（案）について ・令和2年度決算書（案）について ・任期満了に伴う役員の選任について
令和3年度第 1回評議員会	令和3年 12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・役員（理事）の一部選任について
評議員会 みなし 決議（第2回）	令和4年 3月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度社会福祉事業補正予算（案）について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度社会福祉事業資金収支予算（案）について

【評議員選任・解任委員会】

回	日付	議題等
第1回	令和3年 6月 3日	熱田区在宅サービスセンター 研修室 ・評議員の選任の議決
第2回	令和3年12月22日	熱田区在宅サービスセンター 研修室 ・評議員の選任の議決